

我孫子市放射能対策総合計画を策定

市民の「住環境」・「食」・「健康」と市の「産業」を守り、市民が安全に安心して暮らせるまち、農業や商工業などを地域で支えるまちを目指します。

☎放射能対策室 (7185-2495)



▲我孫子第二小学校の校庭の除染

市ではこれまで、放射線量の測定や「我孫子市放射性物質除染実施計画」に基づく除染、食品・飲料水の安全確保など様々な放射能対策を講じてきましたが、各分野で取り組んでいる対策を総合的・計画的に推進し、これまで以上に強化するため、我孫子市放射能対策総合計画を策定しました。この計画に基づき放射能対策に引き続き取り組んでいきます。

計画書は、市のホームページや市役所行政情報資料室、各図書館でご覧になれます。

計画期間
平成24年9月～平成26年3月

状況に応じて計画の見直しを行います。また、計画期間に関わらず、計画の目的を達成するまで放射能対策を継続して実施します。

食を守る

▼これまでに検査した農産物・給食食材の検体数 (平成24年8月15日まで)

区分	検査検体数
我孫子市産農産物	1067検体 (平成23年度:549検体、平成24年度:518検体)
小・中学校給食食材	使用前検査: 594検体 給食まるごと検査: (一食分) 217検体、(一週間分) 94検体
保育園給食食材	使用前検査: 414検体 給食まるごと検査: (一食分) 176検体、(一週間分) 43検体
あらかき園給食食材	使用前検査: 17検体 給食まるごと検査: (一食分) 7検体
こども発達センター給食食材	使用前検査: 19検体
市民などが持ち込む食品・飲料物	1388検体

○給食の安全確保

食材の使用前検査とまるごと検査を充実させ、これまで以上に給食の安全確保に努めます。

より精度の高いゲルマニウム半導体検出器による検査を行います

米、小麦粉(パン用)、牛乳とまるごと検査に導入し、より精密な検査を行います。

○水道水の安全確保

○我孫子市産農産物と水産物の安全確保

○市民が持ち込む食品などの放射性物質検査の実施と結果の公表



▲給食食材の放射性物質検査

産業を守る

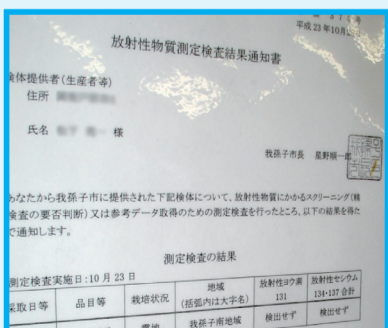
○農業への風評被害の払しょく・軽減

国や千葉県と連携して、農産物などの放射性物質検査と結果の公表を継続するとともに、栽培技術などの情報の提供に努め、農業者が安心して農産物を生産・出荷・販売できるよう支援していきます。

○商工業への風評被害の払しょく・軽減

○農業者・観光事業者の損害賠償手続きへの支援

▼市が実施した放射性物質検査結果を掲示し、我孫子市産農産物の安全性をPR (あびこ農産物直売所「あびこん」にて)



放射能対策総合計画の「4つの柱」

住環境を守る



▲市民と市が協力して地域を除染(青山台自治会の取り組み)

○きめ細かな放射線量の測定と公表

○手賀沼終末処理場周辺の放射線量の監視

○市内全域の着実な除染

「我孫子市放射性物質除染実施計画」を着実に推進し、子どもの生活空間を最優先に、市民と協力して市内全域の除染を進めていきます。なお、小・中学校の除染は、計画どおり8月で完了しました。

民有地(戸建て住宅・集合住宅)の除染を行います

7月から妊婦・小学校入学前のお子さんのいる住宅を対象に測定を行っています。基準値以上の住宅の除染を10月から実施する予定です。また、10月には小学生までのお子さんのいる住宅を対象に第2次募集を行います。今後も対象を順次拡大し、除染を行っています。

自治会などが行う除染活動への支援を行っています

除染アドバイザーの派遣や資機材の提供などを行い、自治会などと協力して除染を進めています。

○廃棄物の適正処理

焼却灰などの放射性物質検査や分別回収などを徹底し、廃棄物を安全かつ適切に遅滞なく処理します。

○放射性物質による手賀沼への影響監視

手賀沼および流入河川の放射性物質調査の実施を国と千葉県に引き続き要望し、調査結果を公表していきます。また、流域市と連携を図り専門的知見の収集に努め、千葉県に必要な対応を求めています。

健康を守る

○健康影響の実態把握

小・中学校、保育園、幼稚園での積算放射線量の測定を継続します。また、ホールボディカウンタによる内部被ばく線量測定費用を助成し、市民の内部被ばくの現状を明らかにするとともに、結果を公表していきます。

内部被ばく線量測定結果の評価

専門機関に健康影響に関する評価を依頼し、結果を公表するとともに、必要に応じて検査や健康診断などの導入を検討します。

○健康被害に対する不安の軽減

ホームページなどで正確な情報を発信するとともに、各種健診時や訪問時などにおける相談に今後も積極的に対応します。



▲ホールボディカウンタ

我孫子市産農産物などの放射性物質検査結果
(平成24年7月14日～8月15日) (単位：ベクレル/kg)

市の簡易型放射性物質分析機器で、我孫子市産農産物や小・中学校、保育園などの給食食材を検査した結果を次のとおりお知らせします。

- 放射性セシウム基準値(放射性セシウム134・137の合計値)…一般食品：100ベクレル/kg、飲料水：10ベクレル/kg、牛乳・乳児用食品：50ベクレル/kg
- 「検出せず」とは、放射性セシウム134、放射性セシウム137が検出限界値未満であることを示します。
- 検出限界値…検体の種類等によって異なります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

我孫子市産農産物 (農政課☎7185-1481)	放射性セシウム検出せず	
青しそ、いんげん4検体、えだまめ2検体、オクラ7検体、かぼちゃ4検体、キャベツ、きゅうり5検体、くうしん菜、しょうが、スイートコーン、すいか、ズッキーニ、とうがらし、トマト5検体、なし2検体、なす4検体、なたまめ、にがうり3検体、にんじん、ねぎ3検体、はぐらうり2検体、葉しょうが、パセリ、ピーマン5検体、ぶどう6検体、ブルーベリー2検体、みょうが9検体、メロン、モロヘイヤ2検体		

品目	放射性セシウム134	放射性セシウム137
みょうが	6.81	検出せず

学校給食食材 (学校教育課☎7185-1267)	放射性セシウム検出せず	
牛乳(北海道、秋田県、岩手県、山形県、群馬県、栃木県、埼玉県、千葉県産の原乳)、きゅうり(福島県産)、いんげん(福島県産)、米(我孫子市産)の計4検体		

◎給食一食まるごと検査…検出せず

7月17日…我孫子第一小、我孫子第二小、我孫子第三小、我孫子第四小、湖北小、高野山小、根戸小、湖北台東小、新木小、並木小、白山中

◎給食一週間分まるごと検査…検出せず

7月2日～6日…新木小、並木小、布佐南小、我孫子中、湖北中、布佐中、湖北台中、久寺家中、白山中、7月9日～13日…全小・中学校、7月17日～18日…布佐小、布佐南小、我孫子中、湖北中、布佐中、湖北台中、7月17日～19日…久寺家中

保育園給食食材 (保育課☎7185-1490)	放射性セシウム検出せず	
トマト4検体(我孫子市・青森県産)、豚肉5検体(千葉県・埼玉県・茨城県産)、さやいんげん(福島県産)、鶏卵2検体(我孫子市・千葉県産)、牛乳3検体(千葉県・茨城県・栃木県・北海道産の原乳)など計59検体		

◎給食一食まるごと検査…検出せず 7月17日…湖北、川村学園女子大学附属

◎給食一週間分まるごと検査…検出せず

7月10日～17日…寿、緑、7月11日～18日…湖北台、東あびこ、柏鳳、布佐宝、7月18日～24日…根戸、並木、慈絏、恵愛、7月19日～25日…つくし野、緑、天王台双葉、禮和、7月25日～31日…寿、湖北台、めばえの森、7月26日～8月1日…根戸、東あびこ、アンジェリカ、8月1日～7日…並木、つくし野、湖北、双葉、8月2日～8日…緑、寿、布佐宝、川村学園女子大学附属、8月8日～14日…湖北台、東あびこ、柏鳳

あらき園給食食材 (☎7185-2459)	放射性セシウム
トマト(北海道)、だいこん(北海道)	検出せず

◎給食一食まるごと検査 8月10日…検出せず

こども発達センター給食食材 (☎7188-0472)	放射性セシウム
トマト(青森県)、だいこん(北海道)	検出せず

市民が持ち込んだ食品などの放射性物質簡易検査結果
(平成24年7月14日～8月15日・189検体) (単位：ベクレル/kg)

189検体中、基準値を超える放射性セシウムが検出された以下の3検体はすべて自家消費(自家採取・自家栽培など)であり、市場に流通しているものではありません。ご自宅などで栽培したものを食用にしている方は、検査をお勧めします。検査を希望する方は、事前に榊セレス(☎7186-4311)にご連絡ください(検査費無料)。なお、詳しい検査結果は市ホームページをご覧ください。☎ 商工観光課☎7185-1475

品目	基準値超検体数	放射性セシウム134	放射性セシウム137
月桂樹	1検体	111	177
乾燥ドクダミ	1検体	317	491
甘夏(皮ごと)	1検体	60	100

千葉県が実施した放射性物質検査結果 (単位：ベクレル/kg)

現在、手賀沼・手賀川(支流を含む)で捕れるギンブナについては、原子力災害対策本部から出荷制限の指示が出されています。また、手賀沼のギンブナを除くすべての魚種と、利根川のテナガエビを除くすべての魚種について出荷が自粛されています。

漁場	品目	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137
利根川(神崎町)	ウナギ	7月10日	20	34
利根川(香取市)	テナガエビ	7月19日	検出せず	13
	ウナギ	7月19日	10	19

品目	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137
ぶどう	8月7日	検出せず	検出せず
すいか	8月7日	検出せず	検出せず

ホールボディカウンタ測定結果(平成24年4月1日～8月10日)

	測定者数(人)	放射性セシウム137(人)		放射性セシウム134(人)		検出された方の預託実効線量(注)		
		検出せず※1	検出	検出せず※1	検出	0.1mSv未満	0.1～1mSv未満	1mSv以上
妊婦	6	6	0	6	0	—	—	—
乳児(0歳)	1	1	0	1	0	—	—	—
幼児(1歳以上就学前)	42	38	4※2	42	0	4※2	—	—
小学生	53	50	3※2	53	0	3※2	—	—
中学生	7	6	1※2	7	0	1※2	—	—
高校生相当	0	0	0	0	0	—	—	—
合計	109	101	8	109	0	8	—	—

☎ 健康づくり支援課☎7185-1126

※1 「検出せず」とは、測定機器の「検出限界値以下」を表しています。また、検出限界値は、被測定者の体重、年齢、測定時間などの条件によって異なります。

※2 放射性セシウム137が、それぞれから約3～8ベクレル/kg検出されましたが、いずれも預託実効線量は0.1ミリシーベルト未満でした。

参考：福島県が実施した県民4万5694人の内部被ばく検査における預託実効線量は、1ミリシーベルト未満が4万5668人、1ミリシーベルト以上が26人で、「全員、健康に影響が及ぶ数値ではありませんでした」と公表されています。

(注) 預託実効線量…体内に取り込まれた放射性物質により、長期間に人体が受ける内部被ばくの影響を評価する基準として、摂取後、大人は50年間、子どもは70歳になるまでに受ける線量を最初の1年間で受けた(預託)として計算される量です。

学校などで受ける年間放射線量の推計値

市内の全保育園・幼稚園・小学校・中学校で、職員が積算線量計を装着して、毎日24時間の積算放射線量を測定し、子どもが実際に受ける年間の放射線量を推計しています。測定結果は次のとおり、年間推計で文部科学省の目標値である1ミリシーベルトを超えませんでした。○測定期間 平成23年9月1日の朝～平成24年8月20日の朝(354日間) ☎ 保育園・幼稚園…保育課☎7185-1490、小・中学校…学校教育課☎7185-1268

地区	測定場所	積算日数(日)	積算累計(ミリシーベルト)	年間推計(ミリシーベルト)
我孫子地区	根戸保育園	350	0.687	0.716
	つくし野保育園	351	0.764	0.794
	つくしの幼稚園	354	0.728	0.751
	二階堂幼稚園	332	0.690	0.759
	アンジェリカ保育園	353	0.519	0.537
	めばえ幼稚園	344	0.697	0.740
	緑保育園	326	0.676	0.757
	ひかり幼稚園	354	0.622	0.641
	寿保育園	354	0.613	0.632
	並木保育園	354	0.721	0.743
	ぼけっとうんどあびこ保育園	139	0.151	0.397
	エーデル幼稚園	354	0.689	0.710
	天王台地区	天王台双葉保育園	350	0.474
東あびこ保育園	352	0.569	0.590	
川村学園女子大学附属保育園	343	0.641	0.682	

地区	測定場所	積算日数(日)	積算累計(ミリシーベルト)	年間推計(ミリシーベルト)
湖北地区	柏鳳保育園	353	0.458	0.474
	つばめ保育園	349	0.823	0.861
	湖北保育園	324	0.723	0.814
	恵愛保育園	354	0.606	0.625
	湖北台幼稚園	349	0.700	0.732
	湖北白ばら幼稚園	335	0.521	0.568
	湖北台保育園	350	0.656	0.684
	慈絏保育園	332	0.513	0.564
	若草幼稚園	352	0.635	0.658
	双葉保育園	339	0.810	0.872
	布佐台幼稚園	348	0.623	0.653
	禮和保育園	354	0.576	0.594
	わだ幼稚園	354	0.617	0.636
布佐宝保育園	338	0.685	0.740	

場所	測定場所	積算日数(日)	積算累計(ミリシーベルト)	年間推計(ミリシーベルト)
小学校	我孫子第一小学校	352	0.657	0.681
	我孫子第二小学校	346	0.714	0.753
	我孫子第三小学校	352	0.642	0.666
	我孫子第四小学校	354	0.690	0.711
	湖北小学校	353	0.822	0.850
	布佐小学校	350	0.648	0.676
	湖北台西小学校	340	0.616	0.661
	高野山小学校	351	0.647	0.673
	根戸小学校	352	0.625	0.648
	湖北台東小学校	350	0.618	0.644
	新木小学校	354	0.644	0.664
	並木小学校	350	0.708	0.738
	布佐南小学校	354	0.635	0.655
中学校	我孫子中学校	347	0.604	0.635
	湖北中学校	354	0.594	0.612
	布佐中学校	352	0.656	0.680
	湖北台中学校	352	0.619	0.642
	久寺家中学校	352	0.681	0.706
	白山中学校	329	0.607	0.673

※積算日数の違いは、積算線量計の不具合などにより、測定できなかった日数を除いているためです。※積算線量測定機器：電子式個人線量計DOSEi(富士電機社製) ※年間推計の計算式：(積算累計÷積算日数)×365(日) ※年間推計の値は小数点第四位で四捨五入

市では、妊婦または高校生相当までの年齢にある子どもを対象に、ホールボディカウンタによる内部被ばく線量測定費用の一部を助成しています。☎ 健康づくり支援課☎7185-1126